

2016年10月28日 第3175回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 谷 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *フードバンクよこすか 代表 北村光二 様

<ビジター紹介> *Enora Rogers 様 (Ponte Vedra Beach Florida RC)

*高橋 栄子 様 (通訳)

<会 長 報 告> *第1グループ三役会 報告

議題 ・地区大会参加の御礼

・第1グループ青少年交換留学生の受け入れの議事録

・第1回新会員の集いの報告書

*第1グループIM

2017年4月2日(日) 12:00点鐘 於：横須賀商工会議所

<幹 事 報 告> *週報・・横須賀西RCより

<出 席 報 告> *出席委員会 澤田委員長より10月28日の出席率

会 員 数	出席対象者数	出 席 数	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
111名	100名	69名	31名	25名	89.52%

<ニコニコ報告>

・Enora Rogers 様 I am glad to be back to the YRC! Thank you.

・三 役 フードバンクよこすか代表 北村光二様、本日卓話よろしくお願ひします。

・瀬戸、大竹、前川、澤田、薦野、根岸、高橋 倫、

田邊、若麻績、岡田、三堀、齋藤 眞、鈴木 倫、齋藤 眞、福西 各会員

フードバンクよこすか代表 北村光二様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

・鈴木 倫、勝間、澤田、北村、清水 各会員

エノラ・ロジャース様、高橋栄子様ようこそお越し下さいました。

・井 会員 長寿会員表彰を受けました。有難うございました。

・兼城 会員 誕生月祝いとして(9月分)

・佐久間 会員 長堀会員には大変お世話様になりありがとうございます。

・山 会員 益山会員に那須、塩原、ホテルニューオオタニの件、大変お世話になりました。有難うございました。

・兼城 会員 久々に出席します。ごぶさたしてすみません。

・齋藤 眞 会員 11月17日(木)はボジョレーヌーボーの解禁です。一緒に新酒を楽しみましょう！各テーブルに案内させて頂きました。お目通し下さい。前回のリベンジです。よろしくお願ひします。

・八木、岡田、鈴木 倫、山下 各会員

本日、映画「スカブロ」協賛のお願ひ資料をしつこく入れさせて頂きました。よろしくお願ひいたします。協賛頂いた皆様、ありがとうございます。鈴木康仁会員、歴史ある相模運輸倉庫、撮影許可ありがとうございます。

・軍司、上林、小山、高橋 倫、渡辺 倫、池上、長堀、藤原 各会員

2連敗の後の3連勝！！連夜の逆転！！日ハム優勝！！

・加藤 倫 会員 セリーグの代表！地元に戻って広島ガンバレ！！

・岩瀬、渡辺 倫、物井 各会員 今月は新月が2回あるブラックムーンです。何かが始まるハロウィンナイト。変身してお出かけ下さい。

・丸山 会員 何となく

・山下、小林(+)、徳永、山 倫、齋藤 眞 各会員 写真をいただいて

<卓 話> 『子どもの貧困と、フードバンクよこすかの取組』

フードバンクよこすか
代表 北村 光二 様

こういうまともな方々の前で講演するのは初めてです。普段は、アルコール・薬物依存症の本人や家族を前にして話しているのです、大変光栄でもあり、プレッシャーを感じています。

さて、「食品ロス」という問題がここ数年話題になっています。会社では、災害時に備えて食品を備蓄していますが、3分の1ルールで消費期限3年の残り1年で交換するのが通例となっていますが、あと1年はありうまく活用できないのか。熊本地震でも福島の備蓄米を東北のフードバンクを通じて熊本に届け被災者に喜ばれた事例もあります。

フードバンク活動を始めたのは、昨年12月23日で翌日はクリスマスです。生まれてこの方、サンタクロースを見たこともない、クリスマスケーキを食べたこともないシングル・マザー2人、在宅高齢者1人の計3名に届けました。大変喜んでくれました。

「子どもの貧困」は6人に1人と言われ、行政の就学援助者(学費・学材の援助対象者)を表しています。「子どもの貧困」が問題となったのは、4~5年前で7人に1人と言われていましたが、却って悪化しているのが現状です。一方、「子ども食堂」は、今年の2月に55か所でしたが、現在300か所に増加しています。実際やってみると行政面の制約(月2回以上やるには、設備の整備が求められるなど)もあり、月1回の実施先が増加しています。

さて、フードバンクの活動を始めて約1年弱で50世帯、70人位に廃棄食品を提供し、単身世帯5割、シングル・マザー4割、心の病1割で本当に喜んでもらっています。ただ、欲が出てくるのか、米だけもっていくと、次はおかずも欲しいと言った人もでてくれば、貰うだけ貰って何もしない人もいます。あくまでも自立支援の為に届けているので依存ばかりされても困るので一時期配布先の規模を縮小しました。当初は、依頼があれば全て届けようと思っていましたが色々な人がいるのでその人の為になると思う人に届けるようにしました。他のフードバンクでは、玄関先に置いて帰る人や宅急便で送付するなどしている所もありますが、横須賀は、「顔の見えない人には届けない」、「本人に会って渡す」ことで自立支援に向けて取り組んでいます。アルコール依存症・薬物依存症のカウンセラーもやっていますが、家族から相談が有る時、家族が協力するから本人が甘えるのであって、そういう相談には「ほっとけ」「人の尻拭いをする必要はない」と言っています。また、電話で「お金を下さい。」と言ってくる人もいますがお金は貸さない。生活保護の手続きはしてあげて自立支援を促しています。



次に経済的困窮についてですが、今夏、女子中・高校生20人位のパネル展があり、1週間で約2000名以上見に来ました。売春の理由が「貧困」が意外と多く、シングル・マザーや虐待を受けた方々が多い。連れ子だった為に無視されたなどで「優しくしてくれる」「体を売ればお金がもらえる」との理由が多い。こういう人々に「子ども食堂」「フードバンク」を利用してもらいたい。中・高校生以下は無料、大人でも300円から500円程度で利用できます。年間2000人強が餓死している現実もあり何とかしたいと思っています。

本日、不動産屋さんと1戸建ての家を契約しました。(場所は富士見町1-28)12月1日オープン予定。月2回、日曜日に昼食の提供、午後サロン風を予定。1月2日にはおせ

ち料理を用意したい。また、宿泊支援で500円を頂いてゆっくりお風呂に入ってもらったり、交流スペースも設けたり、手に職を持つ為にヘルパーになる為の基礎準備、医療事務・簿記などの資格取得等の就労支援も行っていきたい。

食べ物だけ与える支援ではなく、尊厳を持って生きていく為の援助をしていきたいと考えています。地域の協力なくしては出来ませんのでアイデア・支援方法等ご協力よろしくお願いします。

<閉会・点鐘> 13:30 谷 会長

週報担当 大 竹 孝 憲